

3. 北東部地域のまちづくり

(1) 北東部地域の概況

本地域は、さぬき市の北東部に位置し、北と東は瀬戸内海、西は鴨部川に接しています。本地域の大部分を山林が占めているとともに、北方と東方の海岸線には多数の漁港や良好な自然景観を有する大串半島、南方には良好な農地が広がっており、自然・田園環境が豊かな地域です。

また、北端の大串自然公園や日盛山、東側丘陵山地にあるゴルフ場など、観光・レクリエーション機能が充実している地域であり、市内及び県内他市町からの来訪者も多い地域です。



(2) 北東部地域の現状と課題

日盛山については、桜の名所として有名なスポットとなっていますが、道の整備が十分でないため、訪れるのが困難な場所となっています。また、頂上には NTT の電波塔が設置されており、そのスペースはさぬき市が一望できる場所となっています。

今後は活用方策を含め、周辺整備を検討していく必要があります。(図)

大串半島は、自然公園として様々なアウトドア・レクリエーション機能が集積しており、今後の活用を促進していくことが重要です。半島の先端の野外音楽広場、展望広場や温泉、オートキャンプ場など、すでに多くの観光客が訪れる地となっています。今後、環境に配慮した道路整備などにより、アクセス性を高めることによって、来訪者・施設利用者の増加を図るとともに、さぬき市の「癒し」をテーマにしたまちづくりの核となることが期待されて

います。(写真)

.....
小田湾には興津海水浴場があり、津田の松原海水浴場とともに、さぬき市の海のレジャーが楽しめる場所として、整備を図る必要があります。(図)

.....
本地域の東側海岸沿いの丘陵部には、讃岐カントリークラブ、志度カントリークラブの二つのゴルフ場があり、レジャー・レクリエーション機能の一翼を担っています。

これらと、大串半島、日盛山等の自然を生かしたレジャー・レクリエーション拠点をネットワークさせ、滞在型の観光拠点を形成することが必要です。(図)

.....
大串半島へのアクセス性を向上させるため、鴨部の国道 11 号から、日盛山を通過して大串半島西側へつながる道路を整備中です。それに伴い、現在、日盛の里が立地している小田峠周辺の丘陵山地の公有地の交通アクセス性も向上するため、今後、有効な活用を検討していく必要があります。(図)

.....
中部とつながる南方の田園地帯では、圃場整備された農地がまとまって広がっており、良好な田園空間が形成されています。

しかし、本地域は都市計画区域外であるため、鴨部川東側の国道 11 号に近いところでは、十分なアクセス道路が整備されずに農地が宅地化され、民間の住宅ミニ開発がみられます。一方で、宅地造成された志度ハッピータウンなどの住宅地は、緑と田園風景に囲まれた良好な住環境が整備されています。

今後は、適正な開発の誘導と周辺農地の保全をバランスよく進めることが必要です。(図)

.....
小田浦漁港は、古くから遠洋漁業の拠点として栄えた場所であり、現在では養殖魚の中間育成施設があります。また、新開漁港、長浜漁港、筈張漁港、小田漁港、猪塚港、江泊漁港など多数の港が沿岸部に点在しています。

これらの港周辺については、他地域との連絡経路の利便性の向上を図るとともに、漁業を中心とした拠点整備を進めることが重要です。(図)

.....
東部地域から北西部地域へ抜ける国道 11 号は、慢性的な通路渋滞があり、交通量の緩和が課題となっています。(図 21)

現況・課題図



①
頂上からの眺望や桜の木など、市民に親しまれているが、頂上へのアクセス性が低いため、今後は活用方策を含め、周辺整備を検討していく必要がある

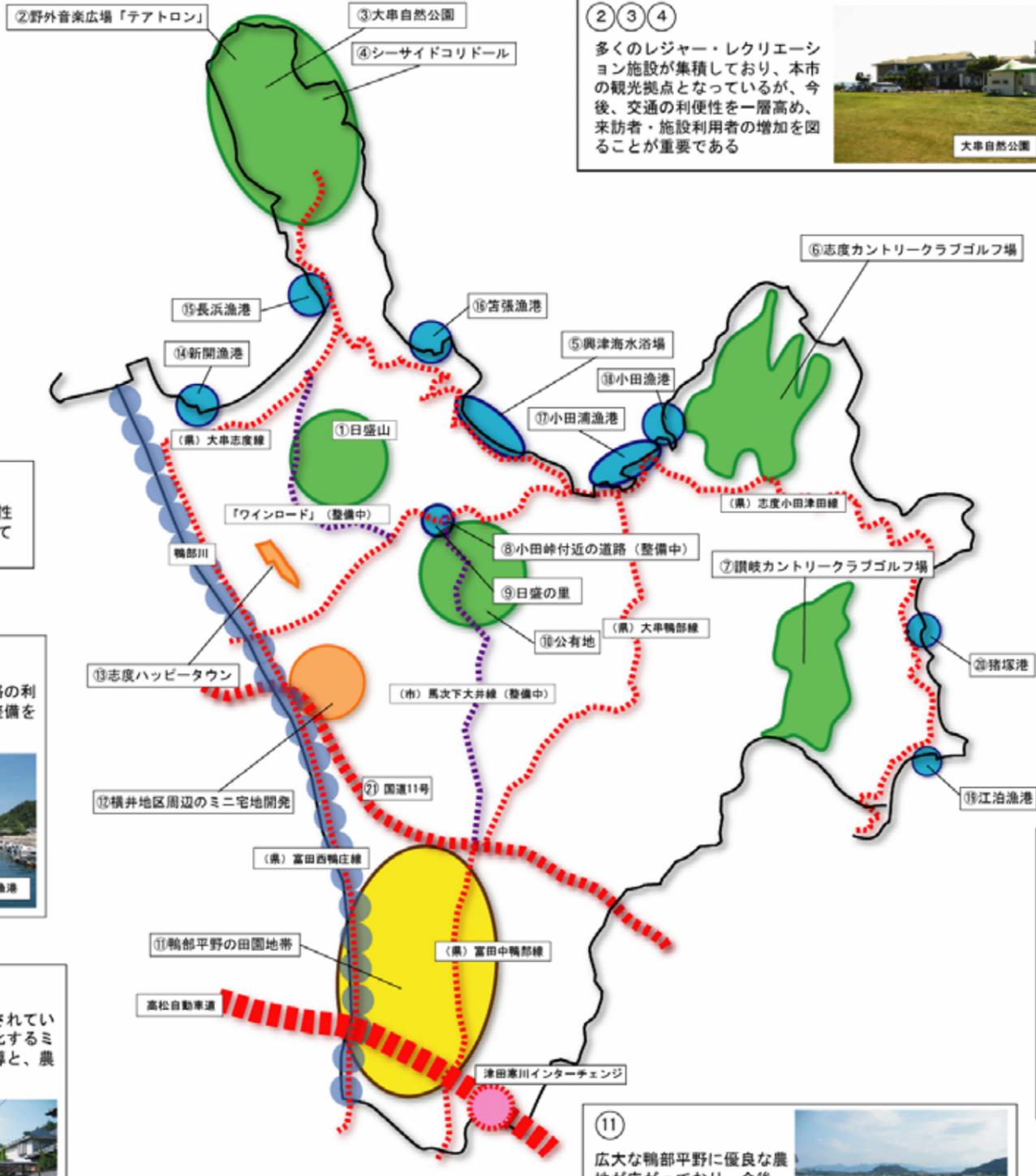


②①
東部地域から北西部地域へ抜ける国道11号は、慢性的な通路渋滞があり、交通量の緩和が課題となっている。

④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳
漁港周辺の漁村集落については、他地域との連絡経路の利便性の向上を図るとともに、漁業を中心とした拠点整備を進める必要がある



⑫⑬
宅地造成された住宅地では、閑静な住宅街が形成されている地域だが、近年、部分的に農地を転用して宅地化するミニ開発が進んでいる。そのため、適正な開発の誘導と、農地の保全を図っていく必要がある



②③④
多くのレジャー・レクリエーション施設が集積しており、本市の観光拠点となっているが、今後、交通の利便性を一層高め、来訪者・施設利用者の増加を図ることが重要である



⑤
小田湾には興津海水浴場があり、津田の松原海水浴場とともに、さぬき市の海のレジャーが楽しめる場所として、整備を図る必要がある。



⑥⑦
2つのゴルフ場は市内外から利用者が訪れている。これらと、大串半島、日盛山等の自然を生かしたレジャー・レクリエーション拠点をネットワークさせ、滞在型の観光拠点を形成することが必要である



⑧⑨⑩
日盛の里が立地している本地域の中心部の山林は公有地であり、現在、大串半島と国道11号からのアクセス道路の整備が進んでいる。それに伴い、広大な公有地の有効活用方策を検討することが必要である



⑪
広大な鴨部平野に優良な農地が広がっており、今後、農地の保全と、田園居住環境の整備を進めていくことが必要である



(3) 北東部地域のまちづくりの目標

1) 水と緑の自然に親しむ“癒し”の環境づくり

海や河川などの水辺環境及び丘陵山地の自然環境の保全とレジャー・レクリエーション機能の充実による、“癒し”の環境づくりを進めます。

2) まとまりある集落地と田園環境が共存した良好な環境づくり

無秩序な宅地化の防止及び集落地の居住環境の充実を図るとともに、豊かな自然や良質な田園環境と調和した空間形成を図ります。

(4) 北東部地域の将来的な空間構造

1) 都市軸

地域の南を横断する高松自動車道を「広域連携軸」、市外と地域を結ぶ国道11号と県道高松志度線(延伸)を「都市間連携軸」と位置づけます。また、北東部地域から東部地域へつながる県道志度小田津田線や県道大串志度線、県道大串鴨部線、県道富田中鴨部線、県道富田西鴨庄線、国道11号から大串半島東側へのアクセス道路の「ワインロード」(整備中)と市道馬次下大井線(整備中)を「都市内連携軸」と位置づけます。

さらに、鴨部川を「水辺アメニティ軸」として他地域との一体的な水辺環境の整備を図ります。

2) 拠点

東部地域との境界にある高松自動車道の津田寒川インターチェンジ周辺を「流通拠点」として位置づけます。

また、大串半島や日盛山、讃岐カントリークラブ、志度カントリークラブなど、地域内に点在するレジャー・レクリエーションの拠点と、興津海水浴場を「癒しのレジャー・レクリエーション拠点」として、拠点整備と相互のネットワーク化を図ります。

さらに、新開漁港、長浜漁港、笠張漁港、小田浦漁港、小田漁港、猪塚港、江泊漁港など沿岸部に点在する多数の港及び周辺の漁村集落地を「海を活かした活性化促進拠点」として位置づけます。

3) エリア

国道 11 号沿道の田園地帯の一部は「田園居住環境整備エリア」として、農地と調和のとれた住環境整備を進めます。一方、鴨部に広がる田園地帯では、良好な農地を保全するため「田園空間保全エリア」として位置付けます。

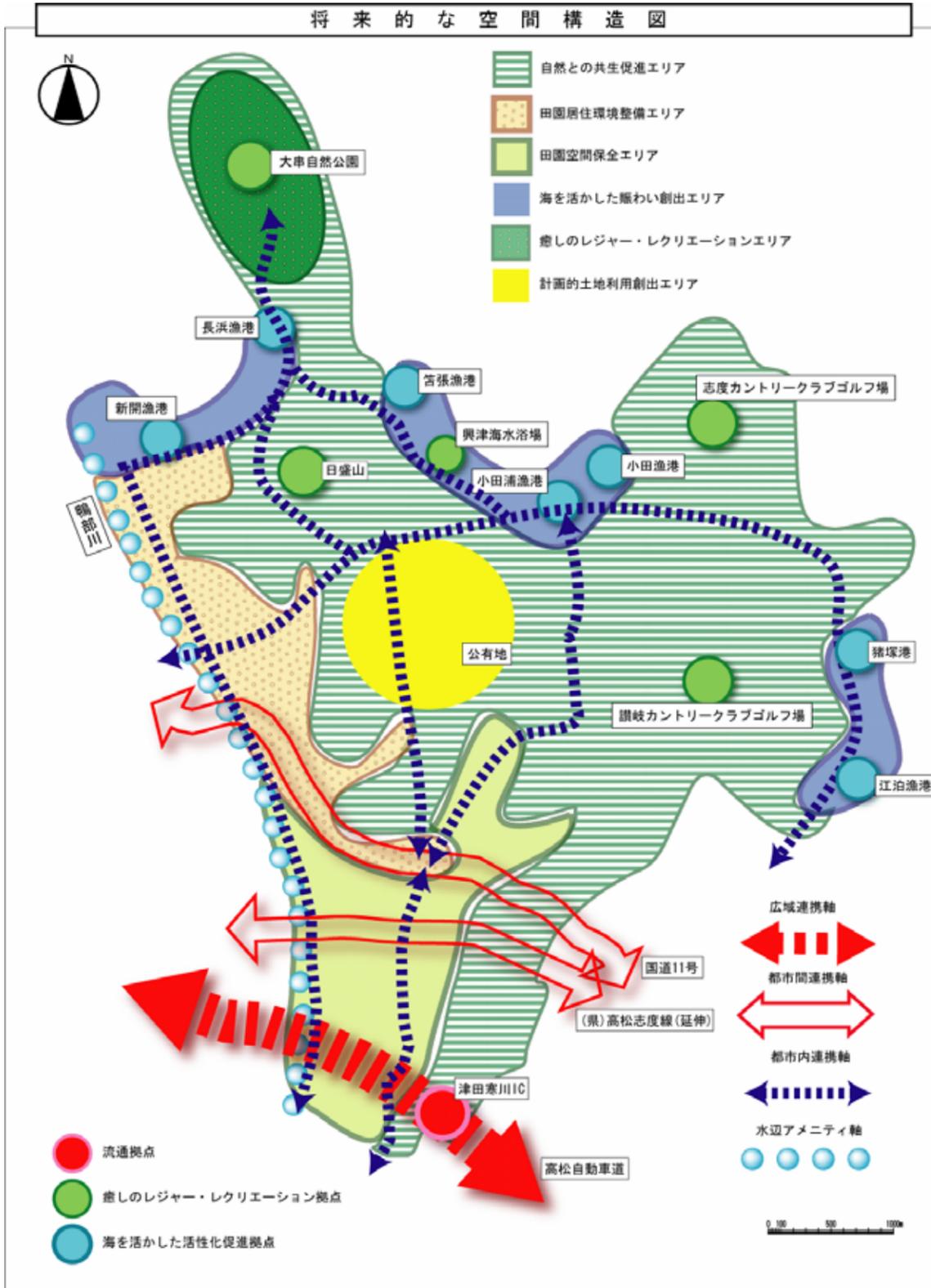
大串半島や日盛山など、本地域の大部分を占める丘陵山地は、豊かな自然環境を活かした「自然との共生促進エリア」として、自然と親しむ空間づくりを進めます。

海岸部に点在する漁港を中心とした漁村集落地は、「海を活かした賑わい創出エリア」として活性化を図ります。

大串自然公園は、半島の景観や海と親しめる空間づくりを進め、「癒しのレジャー・レクリエーションエリア」として位置付けます。

本地域の中央部にある公有地については、周辺環境との調和に配慮しながら、有効かつ計画的な整備を進める「計画的土地利用創出エリア」として位置付けます。

将来的な空間構造図



(5) 北東部地域のまちづくりの方針

1) 北東部地域の土地利用方針

本地域南端の津田寒川インターチェンジ周辺は、高松自動車道等の交通基盤を活用した「流通業務地区」として、利便性の向上と周辺環境の整備を進めます。

新開漁港、長浜漁港、笠張漁港、小田浦漁港、小田漁港、猪塚港、江泊漁港などの港周辺は、「漁村・港湾環境保全地区」として、漁業振興を図り、良好な漁村集落地の形成を図ります。

国道11号沿いの田園地帯は、生活環境と農地の調和を図り、志度ハッピータウンや志度ニュータウン成山台などの国道11号沿いの宅地造成された住宅地の拡大防止に努め、無秩序な開発の抑制を進める「田園保全居住地区」とします。

鴨部の田園地帯は、「田園環境保全地区」として、農業生産基盤の充実を図るとともに、農地や田園景観の保全を進めます。

本地域の大部分を占める丘陵山地については、「自然保全地区」として森林や生態系の保全を進めます。

大串半島や日盛山、志度カントリークラブ、讃岐カントリークラブや興津海水浴場などは、「レジャー・レクリエーション拠点地区」として、豊かな自然環境を活かした癒しの空間づくりによって、市民や来訪者の憩いの場として活用を進めます。

大串半島については、97haが瀬戸内海国立公園として指定されているため、その指定地域を「重点的自然保全地区」とします。

小田峠周辺の丘陵山地の公有地については、「計画的土地利用推進地域」として、周辺環境に配慮しながら、有効かつ計画的な土地利用を検討します。

2) 北東部地域の整備方針

道路網等の整備方針

- ・ 国道 11 号から県道志度小田津田線につながる市道馬次下大井線、県道志度小田津田線から大串半島東側の県道大串志度線へつながる「ワインロード」の整備により、レジャー・レクリエーション拠点へのアクセス性の向上を図ります。
- ・ 県道大串志度線、県道志度小田津田線の計画的な整備・改良により、北西部地域から大串半島、小田、北山をとおる東部地域までのアクセス性を向上させ、地域間連携の促進を図ります。
- ・ 国道 11 号の渋滞緩和策として、県道高松志度線を延伸して東部地域までつなげ、東西へ流れる交通量の分散を図ります。
- ・ 津田寒川インターチェンジの周辺環境の整備を進め、広域アクセス性の向上を図ります。
- ・ 県道富田中鴨部線と富田西鴨庄線は、中部地域へつながる南北連絡道路であり、周辺の田園環境に配慮した整備を推進します。

自然・田園環境、河川、公園、緑地等の整備方針

- ・ 大串半島一帯については、レジャー・レクリエーション施設の連携を図り、市の癒しをテーマとした滞在・回遊型観光の拠点として整備を進め、市内外への PR を推進します。
- ・ 鴨部平野については、田園景観に配慮し、農業生産基盤の充実を図るとともに、転作田等を食育のための体験農園や市民農園などの多様な用途に有効活用します。

その他の施設等の整備方針

- ・ 北東部地域にある 7 つの港については、漁業基盤の充実を図るとともに、高潮や津波等の災害に備え、安全な漁港施設の整備に努めます。
- ・ 平地の住宅地や市街地においては、大雨や高潮、津波などの災害による浸水被害を防ぐため、排水ポンプ等の整備を計画的に進め、安全な生活環境の整備に努めます。
- ・ 小田峠付近の公有地については、既存の日盛の里を中心とした健康や癒しをテーマにした複合的施設の整備など、民間活力の活用を含め、効果的な利活用方策の検討を進めます。

整備方針図



道路網等凡例

整備中・整備計画中の道路	
県道・市道	
国道	
高速道路・有料道路	

整備方針等凡例

	道路・鉄道網等の整備
	自然・田園・河川・緑地、公園等の整備
	その他施設等の整備

レジャー・レクリエーション施設の連携を図り、市の癒しをテーマとした滞在・回遊型観光の拠点として整備を進め、市内外へのPRを推進します。

北西部地域から大串半島までのアクセス性を向上させ、地域間連携の促進を図ります。

国道11号から小田岬をとり、大串半島東側へつながる市道馬次下大井線及び「ワインロード」の整備により、レジャー・レクリエーション拠点へのアクセス性の向上を図ります。

既存の日盛の里とともに、健康や癒しをテーマにした複合的施設の整備など、民間参入を含め、公有地の効果的な活用方を検討します。



北西部地域から小田、北山をとり、東部地域まで抜ける地域間連絡道路であり、計画的な整備・改良による利便性の向上を図ります。

北東部地域にある7つの港については、漁業基盤の充実を図るとともに、高潮や津波等の災害に備え、安全な漁港施設の整備に努めます。

平地の住宅地や市街地においては、大雨や高潮、津波などの災害による浸水被害を防ぐため、排水ポンプ等の整備を計画的に進め、安全な生活環境の整備に努めます。



国道11号の渋滞緩和策として、県道高松志度線を延伸して東部地域までつなげ、東西へ流れる交通量の分散を図ります。

中部地域へつながる南北連絡道路であり、周辺の田園環境に配慮した整備を推進します。

インターチェンジの周辺環境の整備を進め、広域アクセス性の向上を図ります。

